

関西学連ミドルセレクション

平成23年12月18日 大阪府 くろんど池

横田 実

ミドルセレクションの併設大会ということで、非常に難しいのを覚悟で生徒を参戦。結果は当然…

無謀にも

「2011年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ミドルディスタンス競技部門関西地区代表選考会ミドルセレクション」ということで、難易度が高いのは百も承知。無謀にも生徒を山にほりこみました。実は、全員W0でもよかったです。要項を読み間違えていて、“男子はM0のみ”と勘違いをしてエントリー。まあ、結果的にどちらでも大差なかったみたいですが。

予定では、生徒たちを先にスタートさせて、後ろから僕が追いついて地図読みを教えながらコースを回っていくということだったのですが、もろくももくろみは外れました(ー;)。当然、迷っている生徒がコース通り回っているはずもなく、途中で会えたのは2人だけ。



(スタートの様子)

「迷ったら、南東方向に進み池に出ること」という指示を出していたが、急坂を転げ落ちた者、地図をなくした者、はてはEカードを落とした者もいて、予想以上に苦労したようです。結局、全部回れた者は、僕と回った1人だけで、他は3番にすら到着できず、帰つてきました。



くろんど池は面白い

さすがは、くろんど池でのミドルセレクション。地形をふんだんに使ったコースで、なかなか楽しめました。特に今回は生徒に説明しながら回ったので、自分自身の地図読みの確認もできました。コースとしては、後半12→13→14の尾根をつなげていくコースなんかは僕のツボにはまって、面白いコースでした。

どうやって練習しようか…

さて、今回の参加であらためて思ったのは生徒の地図読み練習不足。いつもは、学校まわりの町中オリエンテーリングだったり、地図を使ってのコース

探しをしているが、やはり実際の山林で地図を見て回るのが一番ですね。なかなか、練習でこういう所にこれないのが残念です。やはりオリエンテーリングの楽しみは公園より山ですからね。

